

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	月1回程度は職員と家族の話する機会はあるが、家族同士の交流はほとんどない。	家族同士が交流できる場を設定する。	年2回程度家族交流会(茶話会)を行う。及び行事には多くの家族に参加してもらえよう、日程調整を行う。	3ヶ月
2	2	地域との交流が少ないため、情報が入ってこない。地域のボランティアとの交流がない。	地域の行事等に参加しグループホームの存在を多くの方に知ってもらい、又いろいろな方と交流することで利用者の生きがいにしていく。	自治会、老人会等との交流を図り、行事に参加するきっかけを作る。 地域のボランティアとの交流を図る。	3ヶ月
3	23	定期的に利用者の思いをきちんと聞き取れていない。	利用者の思い、希望等を聞き取り、より良い(満足出来る)生活、楽しい生活が送れるようにする。	センター方式「私の気持シート」を活用し、利用者の希望や意向を浮き彫りにしていく。	3ヶ月
4	3	現在運営推進委員会参加者は4名と少ない。	基本的には参加人数を設けずに、出来る限り多く方に参加してもらおう。(2~3名は増やす)	民生委員、老人会への参加の呼びかけ。及び参加可能な家族へ声掛けを行い、参加人数を増やす。	6ヶ月
5	11	会議等での意見交換はしているが、個々の意見、思い(本音)は聞き取れていない可能性がある。	職員の本音を聞き出し、働きやすい環境作りを目指す。	年1回、管理者が職員一人一人と面談を行う。	6ヶ月
6	26	全職員がケアプランを把握、理解していない。	全職員がケアプランを理解・納得し、ケアプランに添った援助が出来るようにする。	職員全員でケアプランをモニタリングし、理解を深める。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。